Python 入門

入力

競プロの問題を解くプログラムの基本的な流れは

- 1. input 入力を受け取る
- 2. solve 答えを計算する
- 3. **output** 答えを出力する

です。まずは1の入力についてマスターしましょう。

文字列を受け取る

```
S = input()
```

整数を受け取る

```
S = int(input())
```

- 1. input() で変数に入力値を入れる。
- 2. input() は**文字列**として入力を受け取るので、**整数**にしたいときは int(input()) と 書いて**整数**に変換する。

```
S = input() # <- Python
print(S) # Python と出力される
```

```
N = int(input()) # <- 10
print(N * 10) # 100 と出力される
```

注意点1

整数を入力する際、 int(input()) ではなく input() で受け取った場合

```
N = input() # <- 10
```

整数の10ではなく、「10」という文字列として受け取られるので注意

注意点 2

input() は「1行」の入力を受け取ります。

```
N = int(input())
print(N)
```

というコードに、入力として

10 20

を与えると...

10

のみが出力されます。

20 も受け取りたい時は

```
N = int(input())
M = int(input())
```

と、2回 input() を書きましょう。

空白区切りの入力を受け取る

```
Python C++
```

などのように、1行2つ以上の入力が与えられるとき

→ input().split() を使いましょう

```
P, C = input().split()
print(P)
print(C)
```

結果

```
Python C++
```

空白区切りの整数を受け取る

10 20

などのように、1行2つ以上の整数の入力が与えられるとき

→ map(int, input().split()) を使いましょう

```
A, B = map(int, input().split())
print(A)
print(B)
```

結果

10

20

補足1

- 3つ以上の入力を受け取るときは?
 - input().split() map(int, input().split()) がそのまま使えます。

10 20 30 40

A, B, C, D = map(int, input().split())

補足 2

- 1行に文字列と整数両方与えられるときは?
 - とりあえず文字列として受け取って、整数だけ変換しましょう。

Python 10

```
S, N = input().split()
N = int(N)
```

演習

これまでの内容で APG4bPython の演習問題

- EX1
- EX2
- EX3
- EX4
- EX5

を解くことができます。実際に手を動かしてやってみましょう!

(提出する際、言語は Python (CPython 3.11.4) を選択してください。)